

設備投資事業

設備更新で実現した“管理業務の省力化”&“天然温泉の安定供給”

有限会社小田長商店



業 種
従業員

宿泊業
1名



PRポイント

源泉かけ流しの天然温泉と旬食材を満喫できる料理でおもてなし。ひとときでもしばらくでもお客様に合わせた癒しとくつろぎの時間を提供いたします。

ふるさと企業振興補助金利用の経緯

秋の宮温泉郷では設備の老朽化や人手不足、燃料・電気等エネルギー費高騰が影響して温泉施設が減少し、観光地としての集客力が低下しています。当施設もコロナ禍以降は利用客が年々減っており、温泉資源を生かした施設の魅力向上が課題となっていました。当施設の温泉はぬる湯でありながら身体の芯まで温まる特徴があり、高齢者や温泉初心者、訪日外国人にも利用しやすいという強みがあります。本補助金を活用し省力化を図るとともに、日帰り温泉・宿泊・飲食という3事業を組み合わせることで来訪者増加や滞在時間延長につなげる計画を立てました。

設備導入前の状況

温泉管理において、流量・温度の確認作業や点検に時間を要していたほか、ポンプ設備の老朽化により漏電等の安全面にも問題が生じていました。時期によっては営業時間を短縮する等運営上の制限もでていたため、設備の更新によって管理負担を軽減し、限られた人員での安全かつ安定した温泉供給を確保しながら、効率的な施設運営を図る取組が必要となっていました。

設備導入後の状況

深井戸水中ポンプを導入したことで、温泉流量は18%以上増え、温泉温度も平均38℃で安定供給できるようになりました。これにより、流量・温度確認や点検といった温泉管理における作業負担が減り、また、絶縁抵抗値も2,000MΩ以上へと大幅に改善したことで漏電リスクの低減含む設備の安全性向上につながりました。今後は省力化によって生まれた時間を接客サービスや情報発信に活用し、温泉・宿泊・飲食の相乗効果を高めながら利用者満足度の向上及び施設利用の促進に取り組んでいきます。

労働生産性が年平均 **3.0** % **UP!**
向上する見込み(計画)



認定経営革新等支援機関・紹介先からのコメント



地域の温泉施設が減少する中で、宝寿温泉の魅力発信及び温泉・宿泊・飲食の3事業連携強化は事業継続だけでなく、秋の宮温泉郷への誘客促進や地域活性化にもつながる取組です。相談から事業実施まで約3カ月という短期間でしたが、計画どおり温泉管理業務の省力化が実現できました。今後も情報ツール整備等、施設の利用促進を支援していきます。

ゆざわ小町商工会
担当者

●公式ホームページ

<https://share.google/eQsqe1wLPWbB3V68b>

●Instagram



@LAFORET_KURIKOMA